

2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）



2024年7月11日

上場会社名 株式会社VRAIN Solution 上場取引所 東
コード番号 135A URL https://vrain.co.jp/
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 南場 勇佑
問合せ先責任者（役職名） 取締役 コーポレート部部长（氏名） 菊地 佳宏（TEL）03-6280-4915
四半期報告書提出予定日 2024年7月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第1四半期の業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	366	—	63	—	63	—	43	—
2024年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	4.31	4.23
2024年2月期第1四半期	—	—

2024年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年2月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2025年2月期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	1,260	1,040	82.6
2024年2月期	1,449	997	68.8

（参考）自己資本 2025年2月期第1四半期 1,040百万円 2024年2月期 997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,115	49.9	771	51.8	771	55.5	534	62.0	52.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年2月期1Q	10,110,000株	2024年2月期	10,110,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年2月期1Q	一株	2024年2月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年2月期1Q	10,110,000株	2024年2月期1Q	一株
------------	-------------	------------	----

(注) 当社は、2024年2月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「モノづくりのあり方を変え、世界を変えていく」ことをミッションに掲げ、製造業界向けに、AI技術及びIoT技術等の新しい技術を活用したサービスを提供しております。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善に伴い、緩やかに回復の動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高騰や世界的な物価上昇、円安の進行等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社がサービスを提供する製造業界においては、原材料価格や人件費の高騰等の利益圧迫により景況感の悪化が見られるも、企業の設備投資意欲は底堅く、少子高齢化や人口減少を背景とした将来の労働生産性の確保に向けて既存システムの刷新やDXの推進によるIT投資の動きが見られます。

このような経営環境の中、当社は、製造業の品質検査における労働集約型の作業や従来の製品に代わる手段として、AIシステムを活用した画像検査システム「Phoenix Vision/Eye」の提供及び製造業の生産工程における自動化を推進するためのDXコンサルティングサービスを提供しております。

当第1四半期累計期間において、既存顧客のリピート案件の獲得や導入実績のある製品の同業他社への導入が進む等事業は順調に拡大しております。また、将来の更なる成長に向けた基盤を作るために、営業体制の強化を中心とした採用活動を積極的に行っております。

この結果、累計取引社数が180社となり、当第1四半期累計期間においては、売上高366,029千円、営業利益63,342千円、経常利益63,450千円、四半期純利益43,591千円となりました。当第1四半期会計期間末の受注残高は、358,129千円となります。

なお、当社は、製造業DX事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ189,500千円減少し、1,260,401千円となりました。これは主に、法人税等の税金納付等により現金及び預金が127,004千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計につきましては、前事業年度末に比べ233,092千円減少し、219,768千円となりました。これは主に、未払法人税等が162,846千円減少、契約負債及びその他流動負債がそれぞれ18,693千円及び47,136千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計につきましては、前事業年度末に比べ、43,591千円増加し、1,040,632千円となりました。これは四半期純利益を43,591千円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年4月15日付「2024年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。業績予想値は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	962,104	835,099
売掛金及び契約資産	292,989	231,282
仕掛品	838	7,365
原材料	59,074	49,526
その他	22,923	26,746
流動資産合計	1,337,928	1,150,021
固定資産		
有形固定資産	42,954	49,744
無形固定資産	—	1,235
投資その他の資産	69,018	59,400
固定資産合計	111,973	110,379
資産合計	1,449,901	1,260,401
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,202	3,798
賞与引当金	—	5,729
契約負債	53,860	35,166
未払法人税等	173,358	10,511
1年内返済予定の長期借入金	46,751	38,414
その他	155,749	108,612
流動負債合計	430,920	202,232
固定負債		
長期借入金	21,940	17,536
固定負債合計	21,940	17,536
負債合計	452,860	219,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	298,734	298,734
資本剰余金	288,834	288,834
利益剰余金	409,472	453,064
株主資本合計	997,040	1,040,632
純資産合計	997,040	1,040,632
負債純資産合計	1,449,901	1,260,401

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	366,029
売上原価	103,406
売上総利益	262,623
販売費及び一般管理費	199,280
営業利益	63,342
営業外収益	
受取利息	0
為替差益	30
助成金収入	100
雑収入	145
営業外収益合計	276
営業外費用	
支払利息	167
営業外費用合計	167
経常利益	63,450
税引前四半期純利益	63,450
法人税、住民税及び事業税	10,748
法人税等調整額	9,110
法人税等合計	19,859
四半期純利益	43,591

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、製造業DX事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

資本金の額の減少

当社は、2024年5月29日開催の第4回定時株主総会において、資本金の額の減少を行うことを決議し、2024年7月1日付でその効力が発生しております。

1. 資本金の額の減少の目的

当社は、企業価値の持続可能な成長を実現するための経営戦略の一環として、現在の事業規模に応じた適切な税制の適用を通じて財務内容の健全性を維持し、今後の資本政策の柔軟性及び機動性の確保を目的とし、会社法第447条第1項の規定に基づき資本金の額を減少し、その他資本剰余金へ振り替えるものです。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金の額298,734千円のうち288,734千円を減少し、減少後の資本金を10,000千円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

払い戻しを行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行いません。資本金の額のみを減少し、減少する資本金の額288,734千円をその他資本剰余金に振り替えます。

(3) 資本金の額の減少の日程

①取締役会決議	2024年4月24日
②定時株主総会決議	2024年5月29日
③債権者異議申述最終日	2024年6月28日
④減資の効力発生日	2024年7月1日

3. 今後の見通し

本件は、純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、当社業績に与える影響はありません。